



先端技術活用セミナー

「最新映像技術の現状と未来 ～ xR 技術が社会を変える ～」の開催について

近年、映像技術は、画像診断や遠隔地医療、労働生産人口の減少に伴う「モザイク型就労^{※1}」や教育現場などで幅広く活用されており、その技術の進歩は、私たちの生活に大きく影響を及ぼすことが予測されています。

この度、最新の映像技術であるxR^{※2}に焦点をあてたセミナーを開催し、映像技術の発達が、未来社会においてどのような課題を解決し、私たちの生活に何をもたらすのかなどについて、研究情報や活用事例等を紹介します。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。

※1 個々の断片的な時間や能力を組み合わせるフルタイム1人分の労働力を確保する就労モデル

※2 VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、MR(複合現実)等の総称

1 日 時

令和2年1月15日(水) セミナー 午後1時～午後5時30分
技術交流会 午後5時30分～午後7時

2 会 場

京都大学大学院工学研究科イノベーションプラザ
(京都市西京区御陵大原1-30 桂イノベーションパーク内)
セミナー : 1Fセミナー室
技術交流会 : アトリウム
アクセス : <https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/access/katsura>

3 プログラム

- 13:00～13:10 開会挨拶
- 13:10～14:10 講演①「VR/AI が拡張する100年人生」
理化学研究所 革新知能統合研究センター 身体知伝達技術チーム
チームリーダー 檜山 敦 氏
(東京大学先端科学技術研究センター 講師)
- 14:10～15:10 講演②「xRの医療適用の現状と課題」
京都大学医学部附属病院 医療情報企画部長・病院長補佐
教授 黒田 知宏 氏
- 15:10～15:20 休 憩
- 15:20～16:00 講演③「xR+3Dで鑑賞体験を拡張する」
株式会社博報堂 ブランド・イノベーションデザイン局
エグゼクティブ・クリエイティブディレクター / スタラボ代表
須田 和博 氏

- 16：00～16：40 講演④「2020年，世界的なVR/ARのトレンド～デバイスとコンテンツ両サイドの動向を最前線から紹介～」
株式会社 Mogura / Mogura VR News 編集長
代表取締役社長 久保田 瞬 氏
(一般社団法人 XR コンソーシアム エグゼクティブ・ディレクター)
- 16：40～17：20 講演⑤「関西での取組事例からみる xR 活用のポイント」
近畿経済産業局 産業部 サービス産業室・コンテンツ産業支援室
係長 吉田 優輝 氏
- 17：20～17：30 閉会挨拶
- 17：30～19：00 技術交流会 (会場：同イノベーションプラザ アトリウム)

4 参加費

2,000円 (交流会費を含む)

5 定員

80名 (11月25日(月)より受付開始)

6 申込方法等

(1) 申込方法

(公財)京都高度技術研究所のセミナー案内ページ又は FAX でお申し込みください。

セミナー案内ページ：<https://www.astem.or.jp/whatsnew/event/>

FAX でお申し込みの場合は，①お名前，②ご所属機関名・部署・役職，③E-mail アドレス，④電話番号，⑤技術交流会参加の有無，⑥チラシに記載の「個人情報の取扱い」に同意する旨を明記して，下記申込・問合せ先に送信してください。

(2) 申込期限

令和2年1月6日(月) (定員になり次第締切)

(3) 申込・問合せ先

(公財)京都高度技術研究所 地域産業活性化本部

京都市桂イノベーションセンター 担当：小野寺，岩城

TEL：075-391-1141 FAX：075-754-6453

E-mail：info-kkic@astem.or.jp

7 主催

京都市，(公財)京都高度技術研究所

8 共催

京都大学大学院工学研究科附属学術研究支援センター，中小企業基盤整備機構 近畿本部

9 後援

経済産業省近畿経済産業局，(国研)科学技術振興機構，京都商工会議所，(公社)京都工業会，(一社)京都知恵産業創造の森